

鶴見区内で「認知症の介護者の集い」についての情報交換会がおこなわれました



12月3日、認知症の家族会である「おりづる会」主催の第5回介護者のつどい交流会に参加してきました。区内各所で、認知症の介護者のつどいが開かれるようになっており、ケアプラザがバックアップしながら地域住民の方が運営しているサロンも増えています。そこで、どこでどんな集まりがありどんな運営をしているのか、情報共有とお互いの交流を深めるために、毎年この交流会が開かれています。今回は、すべてグループワークで行われました。区内9ヶ所のケアプラザ、区の高齢担当、区社協も加わり、20ヶ所のサロンが参加しました。わたしのグループには、当事者である介護者の方がおられ、世間の人がかれと持って「奥さんに感謝しなきゃ」とか本人に言うのはやめてほしい、本当のところはわかってもらえてないと思う、と言われていたことが心に残りました。グループの意見として「介護保険の限界、縛りが多い。DS終了後を夜のカフェにするなど、自由にカスタマイズされた資源を地域で作らなきゃ」と大いに盛り上がり、地域の力をあらためて感じました。

市民公開講座のお知らせ

8回目の「うしおだグループと市民の健康サポート教室」は、今回はがんの中でも男女ともに罹患率の上位を占める大腸がんの予防と治療をテーマに、長谷川行健医師がお話しします。

テーマ：「知ってよかった大腸がんの予防と治療」

講師：長谷部 行健 医師

(汐田総合病院 副院長 消化器外科)

日時：2020年1月31日(金) 15:00~16:30

会場：ココファン横浜鶴見

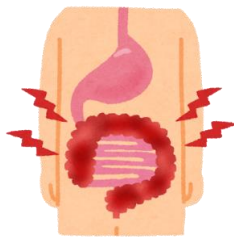
管理栄養士による「がんリスクを高めない食品」についての話も予定しています

先着100名

参加費 無料

皆様のご来場を

お待ちしております



魔法のコンパス 道なき道の歩き方

漫才師、絵本作家、イベント等々さまざまな肩書があるキングコング西野氏が語る「新しい仕事の広げ方」、「本当のお金の話」、「常識の覆し方」、「エンタメの仕掛け方」等、について書かれた本。

自分の事や世の中の事、こうなったら良いな〜

と、思うことが沢山あると思いますが

自分でできることは限りがある。

そんな時は得意な人に任せちゃおう。

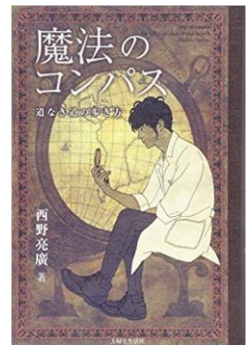
町の清掃は大切なことだけどめんどくさい。

そうしたら、楽しんでできる仕掛けを作る

そんな人同士が繋がって新しいことが

起こってます。実現の方法は一つじゃない

気軽に読める本です。



統計データを眺めていると..

横浜市のホームページでは様々な統計データを見ることができます。

その中の住民基本台帳に登録された外国人数を紹介します。鶴見区では1位中国が一番多く、2位韓国 3位フィリピン 4位ベトナム 5位ブラジルと続き、なんと約100か国の方が住んでいるようです。人口の4.7%、およそ21人に1人が外国人ということになります。ニュースでは訪日外国人増加の為、様々な取り組みが紹介されていますが、近所にも様々な国出身の方が住んでいるんですね。皆が安心して暮らせるよう、言葉や文化等、互いに学ぶことがたくさんありそうです。

メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます

・汐田総合病院 会場：ラウンジぴゅあ（病院2階）

1月9日(木) 14:00-16:00 1月はお茶会です

・うしおだ診療所 会場：変更予定です。お問合せください

1月23日(木) 13:30-15:30 第4木曜へ変更



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory Integrated Community Care System that supports all